

## 新市立伊勢総合病院の建設地の選定について

新伊勢病院の建設地選定に当たっては、はじめに土地の安全性、利便性等の視点から建設地候補のエリアを抽出し、候補地のリストアップを行い、比較検討の上、建設地を選定するものとする。なお、建設地選定のプロセスは、次のとおりとする。

### 1 建設地選定に当たっての基本的な考え方

#### <第1段階> 建設候補エリアの抽出

##### 【基本原則とすべき条件】

- (1) 自然災害の可能性の少ない場所である（あるいは対策ができる）こと
- (2) 公共交通機関の利便性が良い（あるいは開院までに整備ができる）こと
- (3) 自動車交通アクセスが整っている（あるいは開院までに整備ができる）こと
- (4) 救急車の運行が円滑に行えること

#### <第2段階> 建設候補地の選定

##### 【候補地の個別検討項目】

- (1) 土地の状況
  - ①法規制（都市計画、文化財等）
  - ②敷地の広さ・形状、駐車場の十分な確保
  - ③地権者数
  - ④安全性（津波・洪水・土砂災害等自然災害）
  - ⑤地盤の状況
  - ⑥利便性（患者・医療従事者・市中心部からの距離）
  - ⑦療養環境、近隣の状況
  - ⑧周辺のインフラ整備状況
- (2) 実現性
  - ①土地の確保
  - ②基盤整備（造成、周辺整備）
  - ③周辺のインフラ整備
  - ④建築工事
  - ⑤建築計画の柔軟性、整備手法
  - ⑥建設開始までのスピード

#### <第3段階> 建設地の選定

##### 【建設地選定の条件】

- (1) 建設用地確保の見込み
- (2) 経済性
- (3) まちづくりへの貢献
- (4) スケジュール（開院までのスピード）

## 2 建設候補地選定に関する検討結果概要

### <第1段階> 建設候補エリアの抽出

鉄道駅周辺を中心に8エリアを抽出し、それぞれの建設候補地をあげ、土地の安全性（津波、液状化、洪水、土砂災害などの自然災害、地盤の状況）、利便性（隣接道路、幹線道路との接続、公共交通、市中心部からの位置、救急車の運行）などについての検討を行った。

検討エリア	建設候補エリア検討内容	考えられる候補地とその課題等	
		考えられる候補地	課題等
①明野駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波、洪水等自然災害への安全性には問題がない。</li> <li>公共交通は近鉄明野駅が近くにある。</li> <li>市西寄りにあり、また、周辺の道路状況から自動車交通アクセス、救急車の運行に課題がある。</li> </ul>	駅周辺の農地（農用地）	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000 m<sup>2</sup>程度の用地取得が必要である。</li> <li>農用地の除外と農地転用が必要である。</li> <li>都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。</li> </ul>
②宮川駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水の安全性には問題がない。外城田川洪水ハザードマップでの浸水予測は0.5m未満となっている。</li> <li>公共交通はJR宮川駅が近くにある。</li> <li>市西寄りにあり自動車交通の利便性にやや課題がある。</li> <li>周辺は近年住宅地としての宅地開発が進み、救急車の運行面にやや課題がある。</li> </ul>	ユニチカテキスタイル(株)宮川工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000 m<sup>2</sup>程度の用地取得が必要である。</li> <li>用途地域が工業地域であることから建築基準法第48条第11項ただし書きによる特定行政庁の許可若しくは用途地域の変更が必要である。</li> <li>工場跡地であるため土壌調査が必要であると考えられる。</li> <li>都市計画法に規定する開発許可制度が適用される可能性がある。</li> </ul>
③小俣駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水は0.5m以上1.0m未満、宮川洪水ハザードマップでの浸水深は0.5mから5.0m未満、外城田川洪水ハザードマップでの浸水予測は0.5mから2.0m未満となっている。</li> <li>公共交通は近鉄小俣駅が近くにある。</li> <li>市西寄りであるが国道23号に近いことから自動車交通の利便性は良く、救急車の運行にも支障はないと思われる。</li> </ul>	駅周辺の農地（農用地）	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000 m<sup>2</sup>程度の用地取得が必要である。</li> <li>農用地の除外と農地転用が必要である。</li> <li>都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。</li> </ul>
④宮町駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水は0.5m未満であるが、宮川洪水ハザードマップでの浸水予測は2.0m未満となっている。</li> <li>公共交通は近鉄宮町駅が近くにある。</li> <li>伊勢南北幹線道路の開通により自動車交通の利便性は改善される。</li> <li>周辺は住宅地であり、救急車の運行面にはやや課題がある。</li> </ul>	山田日赤跡	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000 m<sup>2</sup>程度の用地取得が必要である。</li> <li>民間の土地利用計画の検討がなされている。</li> <li>都市計画事業でない場合は都市計画法に規定する開発許可制度が適用される可能性がある。</li> </ul>

検討エリア	建設候補エリア検討内容	考えられる候補地とその課題等	
		考えられる候補地	課題等
⑤伊勢市駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水は0.5m未満、宮川洪水ハザードマップでの浸水予測は0.5m未満となっている。</li> <li>自動車交通、公共交通とも利便性は良い。</li> <li>救急車の運行には支障がないと思われる。</li> </ul>	三交百貨店・ジョイシテイ跡及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係権利者の合意形成が必要である。</li> <li>候補地の敷地面積は5,000㎡程度で土地の高度利用が必要である。</li> <li>整備手法は、都市計画法、都市再開発法に規定する市街地再開発事業となり病院は保留床を取得することになる。</li> <li>駐車場の確保が必要である。</li> </ul>
⑥五十鈴川駅周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水の安全性には問題がない。現在地での五十鈴川洪水ハザードマップでの浸水予測は0.5m未満となっている。</li> <li>公共交通は近鉄五十鈴川駅が近くにある。</li> <li>自動車交通の利便性は良い。</li> <li>救急車の運行には支障がないと思われる。</li> </ul>	現在の市立伊勢総合病院敷地	<ul style="list-style-type: none"> <li>用地取得は不要である。</li> <li>開業しながらの建築工事となる。</li> <li>病院機能の効率性に課題がある。</li> <li>軟弱地盤対策が必要である。</li> </ul>
		現在の市立伊勢総合病院敷地拡張	<ul style="list-style-type: none"> <li>4,000㎡程度の用地取得が必要である。</li> <li>軟弱地盤対策が必要である。</li> <li>都市計画事業でない場合は都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。</li> </ul>
⑦倉田山防災公園周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>高台に位置し、津波、洪水等自然災害への安全性には問題がない。</li> <li>公共交通の利便性には課題があるが、開院までに路線バス若しくは専用バスを運行させれば解消することができると考えられる。</li> <li>自動車交通の利便性は良い。</li> <li>救急車の運行には支障がないと思われる。</li> </ul>	倉田山公園(未開設地)	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000㎡程度の用地取得が必要である。</li> <li>都市計画公園からの区域除外が必要である。</li> <li>雨水排水、汚水排水対策が必要である。</li> <li>都市計画事業でない場合は都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。</li> </ul>
⑧サンアリーナ周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然災害への安全性には、五十鈴川派川沿いを除き問題がない。</li> <li>公共交通の利便性には課題があるが、開院までに路線バス若しくは専用バスを運行させれば解消することができると考えられる。</li> <li>自動車交通の利便性は良いが、市街地から離れているところにやや課題がある。</li> <li>大規模集客施設であるサンアリーナ・フットボール場が近隣にあり救急車の運行についてはやや課題がある。</li> </ul>	産業支援用地	<ul style="list-style-type: none"> <li>27,000㎡程度の用地取得が必要である。</li> </ul>

<第1段階> 建設候補エリアの抽出 (詳細)

			①明野駅周辺	②宮川駅周辺	③小俣駅周辺	④宮町駅周辺
土地の状況	安全性	津波	東海、東南海、南海地震同時発生時のM9.0での津波浸水深			
			0m	0m	0.5m～1.0m未満	0.5m未満
		液状化	東海、東南海、南海地震による液状化危険度			
			危険度はかなり低い	危険度はかなり低い	危険度はかなり低い	危険度はかなり低い
		断層	なし	なし	なし	なし
	洪水	なし	外城田川 0.5m未満	宮川 0.5～5.0m未満 外城田川0.5～2.0m未満	宮川 2.0m未満	
	土砂災害	なし	なし	なし	なし	
	利便性	主要道路	県道村松明野停車場線	都市計画道路下卯起宮川駅野依橋線	国道23号 都市計画道路下卯起宮川駅野依橋線	主要地方道伊勢松阪線
		公共交通 (鉄道・バス)	(近鉄) 明野駅	(JR) 宮川駅	(近鉄) 小俣駅	(近鉄) 宮町駅
		位置 (市中心部から)	西寄り	西寄り	西寄り	中心部付近
救急車の運行 (アクセス・土地利用)		アクセスに課題あり (農用地)	近隣環境にやや課題あり (住居系エリア)	支障なし (農用地)	近隣環境にやや課題あり (住居系エリア)	
考えられる候補地			周辺農地(農用地含む)	ユニチカケキスタイル(株)宮川工場	周辺農地(農用地含む)	山田日赤跡

			⑤伊勢市駅周辺	⑥五十鈴川駅周辺	⑦倉田山防災公園周辺	⑧サンアリーナ周辺
土地の状況	安全性	津波	東海、東南海、南海地震同時発生時のM9.0での津波浸水深			
			0.5m未満	0m	0m	0m※五十鈴川派川沿いは除く。
		液状化	東海、東南海、南海地震による液状化危険度			
			危険度はかなり低い	危険度はかなり低い	危険度はかなり低い	<川沿い>危険度は極めて高い <その他>危険度はかなり低い
		断層	なし	なし	なし	なし
	洪水	宮川 0.5m未満	五十鈴川 0.5m未満	なし	なし	
	土砂災害	なし	なし	なし	なし	
	利便性	主要道路	主要地方道鳥羽松阪線	国道23号 主要地方道鳥羽松阪線	国道23号	伊勢二見鳥羽ライン
		公共交通 (鉄道・バス)	(JR・近鉄) 伊勢市駅	(近鉄) 五十鈴川駅	なし	なし
		位置 (市中心部から)	中心部	中心部周辺	中心部周辺	東寄り
救急車の運行 (アクセス・土地利用)		支障なし (中心商業業務市街地)	支障なし (公共・公益エリア)	支障なし (防災公園・都市公園)	周辺に 大規模集客施設立地 (工業業務エリア)	
考えられる候補地			三交百貨店・ジョイシティ跡 及びその周辺	現市立伊勢病院敷地 又は現市立伊勢総合病院敷地拡張	倉田山公園(未開設地)	産業支援用地

## <第2段階> 建設候補地の選定（案）

第1段階でリストアップした考えられる建設候補地の状況（法規制や地権者数、利便性等）、第3段階で検討予定の経済性・スケジュールも念頭に置き実現性についての検討を行い、5箇所の建設候補地（案）を選定した。

検討エリア	考えられる建設候補地	検討内容			選定結果（案）
		建設候補地の状況	実現性等		
			課題等	経済性（概算事業費）、概の事業施行期間	
①明野駅周辺	駅周辺の農地（農用地）	<p>●建設候補地としない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院としての利便性（交通アクセス）に課題がある。</li> </ul>			
②宮川駅周辺	ユニチカテキスタイル(株)宮川工場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害ハザードマップで、外城田川洪水浸水予測が0.5m未満となっている。</li> <li>・用地取得、建物補償が必要である。</li> <li>・工場跡地となることから土壌調査を必要とする。</li> <li>・用途地域が工業地域であることから建築基準法による特定行政庁の許可若しくは用途地域の変更が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得、建物補償（1人）</li> <li>・土壌の確認</li> <li>・建築基準法に規定する特定行政庁（県知事）の許可、若しくは都市計画法に規定する都市計画の変更（用途地域：市都市計画審議会の議を経て市が決定）</li> </ul>	<p>90億円程度</p> <p>7年程度</p>	○
③小俣駅周辺	駅周辺の農地（農用地）	<p>●建設候補地としない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害ハザードマップで、津波浸水予測が0.5m以上1.0m未満、宮川洪水浸水予測が0.5mから5.0m未満、外城田川洪水浸水予測が0.5mから2.0m未満となっている。</li> </ul>			
④宮町駅周辺	山田日赤跡	<p>●建設候補地としない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間の土地利用計画の検討がなされている。</li> </ul>			

検討エリア	考えられる建設候補地	検討内容		選定結果(案)	
		建設候補地の状況	実現性等		
			課題等		経済性(概算事業費)、概の事業施行期間
⑤伊勢市駅周辺	三交百貨店・ジョイシティ跡及びその周辺	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害ハザードマップで、津波浸水予測が0.5m未満、宮川洪水浸水予測が0.5m未満となっている。</li> <li>・関係権利者の合意形成が必要である。</li> <li>・駐車場の確保が必要である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地権者30数名程度からなる都市再開発法に規定する第1種市街地再開発事業の実施</li> <li>※施行者：再開発会社</li> <li>都市計画決定：市決定</li> <li>事業認可：県知事</li> <li>権利変換計画認可：県知事</li> <li>・周辺への駐車場確保(不足分)</li> <li>・再開発補助金に関する国土交通省、県との調整</li> </ul>	<p>80億円程度 ※再開発補助金 市負担含む</p> <p>5~6年程度</p>	○
⑥五十鈴川駅周辺	現在の市立伊勢総合病院敷地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害ハザードマップで、五十鈴川洪水浸水予測が0.5m未満となっている。</li> <li>・開業しながの建築工事となる。</li> <li>・軟弱地盤である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存敷地のみでの建設は工事中の機能維持、完成後の効率性等病院機能に課題</li> <li>・軟弱地盤対策(建築工事)</li> </ul>	<p>75億円程度</p> <p>7年程度</p>	○
	現在の市立伊勢総合病院敷地拡張	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得が必要である。</li> <li>・自然災害ハザードマップで、五十鈴川洪水浸水予測が0.5m未満となっている。</li> <li>・軟弱地盤である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得(4筆)</li> <li>・農地転用許可</li> <li>・軟弱地盤対策(地盤改良・建築工事)</li> <li>・都市計画決定(市決定)を行い、都市計画病院事業として県知事の認可を受けての事業実施</li> </ul>	<p>80億円程度</p> <p>6年程度</p>	○
⑦倉田山防災公園周辺	倉田山公園(未開設地)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得が必要である。</li> <li>・都市計画公園区域である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得(地権者60人超)</li> <li>・倉田山公園の区域変更に加え市全体の都市計画公園の見直しが必要(市決定)</li> <li>・都市計画決定(市決定)を行い、都市計画病院事業として県知事の認可を受けての事業実施、若しくは都市計画法に規定する県知事の開発許可を受けての事業実施</li> </ul>	<p>85億円程度</p> <p>7年程度</p>	○
⑧サンアリーナ周辺	産業支援用地	<p>●建設候補地としない</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院としての利便性(交通アクセス)に課題がある。</li> </ul>			

〈第2段階〉 建設候補地の選定（詳細）

建設候補エリア			①明野駅周辺	②宮川駅周辺	③小俣駅周辺
建設候補地			周辺農地（農用地含む）	ユニチカテキスタイル(株)宮川工場	周辺農地（農用地含む）
土地の状況	法規制	都市計画	用途地域 無指定（建ぺい率60% 容積率200%） 特定用途制限地域 第一種田園・集落地区	用途地域 工業地域（建ぺい率60% 容積率200%） ※建築不可 特定行政庁の許可若しくは用途地域の変更が必要	用途地域 無指定（建ぺい率60% 容積率200%） 特定用途制限地域 第一種田園・集落地区
		文化財	なし	なし	なし
		その他	農用地 ※区域除外必要、農地転用必要	なし	農用地 ※区域除外必要、農地転用必要
	広さ・形状	敷地面積	27,000㎡程度	27,000㎡程度	27,000㎡程度
		駐車場の十分な確保	可能	可能	可能
	安全性	権者数	20人程度	1人	30人程度
		標高	7.9 m	11.2 m	3.2 m
		自然災害	なし	予測洪水浸水深<外城田川> 0.5m未満	予測津波浸水深<3連動> 1.0m未満 予測洪水浸水深<宮川> 5.0m未満 予測洪水浸水深<外城田川> 2.0m未満
	地盤の状況		一般的な地盤	一般的な地盤	一般的な地盤
	利便性	患者	公共交通 （鉄道：近鉄明野駅、バス：おかげ2路線） 幹線道路未整備	公共交通 （鉄道：JR宮川駅、バス：三交1路線、おかげ1路線） 幹線道路整備済	公共交通 （鉄道：近鉄小俣駅、バス：三交1路線） 幹線道路整備済
		医療従事者	支障なし	支障なし	支障なし
		市中心部からの位置	西寄り	西寄り	西寄り
	療養環境	日照	支障なし	支障なし	支障なし
		騒音	支障なし	支障なし	支障なし
緑地		なし	近くに離宮院跡の緑	なし	
近隣環境	近隣の状況	農地、清掃工場	住宅地、工場	農地	
周辺のインフラ整備状況		下水道区域外	下水道未整備（周辺は整備済）	下水道区域外	
実現性	経済性	土地の確保	土地の取得が必要	建物補償、土地の取得が必要	土地の取得が必要
		造成等基盤整備	敷地造成、調整池、浄化槽必要	土壌調査必要	敷地造成、調整池、浄化槽必要
		周辺インフラ整備	排水路整備必要	不要	不要
		建築工事	一般的な工事	一般的な工事	一般的な工事
	建築計画の柔軟性、整備手法		建築計画の柔軟性は高い。 都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。 一般的な病院建設事業	建築計画の柔軟性は高い。 都市計画法に規定する開発許可制度が適用される可能性がある。 一般的な病院建設事業	建築計画の柔軟性は高い。 都市計画法に規定する開発許可制度が適用される。 一般的な病院建設事業
建設のスピード		7年程度	7年程度	7年程度	

建設候補エリア			④宮町駅周辺	⑤伊勢市駅周辺	⑥-1 五十鈴川駅周辺
建設候補地			山田日赤跡	三交百貨店・ジョインシティ跡及びその周辺	現市立伊勢総合病院敷地
土地の状況	法規制	都市計画	用途地域 第2種住居地域 (建ぺい率60% 容積率200%)	用途地域 商業地域(建ぺい率80% 容積率600%)	用途地域 第一種中高層住居専用地域 (建ぺい率60% 容積率200%) 風致地区 建築高さ15m、建ぺい率40% ※高さ緩和あり
		文化財	なし	なし	なし
		その他	なし	なし	なし
	広さ・形状	敷地面積	27,000㎡程度	5,000㎡程度	32,725 ㎡
		駐車場の十分な確保	可能	周辺に一定の駐車場の確保が必要	可能
	安全性	地権者数	1人	34人	市有地
		標高	4.0 m	3.3 m	6.1 m
		自然災害	予測津波浸水深<3連動> 0.5m未満 予測洪水浸水深<宮川> 2.0m未満	予測津波浸水深<3連動> 0.5m未満 予測洪水浸水深<宮川> 0.5m未満	予測洪水浸水深<五十鈴川> 0.5m未満
	地盤の状況	一般的な地盤	一般的な地盤	軟弱地盤<粘性度 シルト層>	
	利便性	患者	公共交通 (鉄道:近鉄宮町駅、バス:三交1路線 おかげ1路線) 幹線道路一部整備済	公共交通(鉄道・バス)充実 幹線道路整備済	公共交通 (鉄道:近鉄五十鈴川駅、バス:三交6路線 おかげ2路線) 幹線道路整備済
		医療従事者	支障なし	支障なし	支障なし
		市中心部からの位置	市中心部	中心市街地	市街地端部
	療養環境	日照	支障なし	支障なし	支障なし
		騒音	支障なし	支障なし	支障なし
緑地		なし	近くに外宮の森	周辺に緑	
近隣環境	近隣の状況	住宅地	商業・業務地	住宅地に近い	
周辺のインフラ整備状況	下水道未整備(周辺は整備済)	下水道完備	下水道未整備		
実現性	経済性	土地の確保	建物補償、土地の取得が必要	権利の取得(床取得)が必要	市有地
		造成等基盤整備	不要	不要	地盤改良(軟弱地盤)、浄化槽必要
		周辺インフラ整備	不要	不要	不要
		建築工事	一般的な工事	立体駐車場の整備必要	軟弱地盤対策必要
	建築計画の柔軟性、整備手法	建築計画の柔軟性は高い。 都市計画法に規定する開発許可制度が適用される可能性がある。 一般的な病院建設事業	建築計画の柔軟性は高くないが民間との協力が可能(売店等)である。 都市再開発法に規定する第1種市街地開発事業(施行者:再開発会社)	開業しながらの建築工事で建築計画の柔軟性は低く、病院機能の効率性も良くない。 一般的な病院建設事業	
建設のスピード	6年程度	5~6年程度	7年程度		



建設候補エリア			⑥-2 五十鈴川駅周辺	⑦倉田山防災公園周辺	⑧サンアリーナ周辺
建設候補地			現市立伊勢総合病院敷地拡張	倉田山公園(未開設地)	産業支援用地
土地の状況	法規制	都市計画	用途地域 第一種中高層住居専用地域 ※敷地の過半 (建ぺい率60% 容積率200%) 風致地区 建築高さ15m、建ぺい率40% ※緩和あり	特定用途制限地域 自然環境地区 風致地区 建築高さ15m、建ぺい率40% 都市施設 都市計画公園	用途地域 無指定(建ぺい率60% 容積率200%) 特定用途制限地域 サンアリーナ周辺地区
		文化財	なし	なし	なし
		その他	隣接地 農地(農地転用必要)	なし	なし
	広さ・形状	敷地面積	37,000㎡程度	27,000㎡程度	27,000㎡程度
		駐車場の十分な確保	可能	可能	可能
	安全性	地権者数	4人	60人超	1人
		標高	6.1 m	12.6 m	14.5 m
	地盤の状況	自然災害	予測洪水浸水深<五十鈴川> 0.5m.未満	なし	なし
		地盤の状況	軟弱地盤<粘性度 シルト層>	一般的な地盤	一般的な地盤
	利便性	患者	公共交通 (鉄道:近鉄五十鈴川駅、バス:三交6路線 おかげ2路線) 幹線道路整備済	公共交通なし 幹線道路整備済	公共交通 (バス:三交2路線) 幹線道路整備済
		医療従事者	支障なし	支障なし	支障なし
		市中心部からの位置	市街地端部	市街地端部	東寄り
	療養環境	日照	支障なし	支障なし	支障なし
		騒音	支障なし	支障なし	支障なし
		緑地	周辺に緑	周辺に緑	周辺に緑
近隣環境	近隣の状況	住宅地に近い	自然環境地域	大規模集客施設、産業支援用地	
周辺のインフラ整備状況		下水道未整備	下水道未整備	下水道未整備	
実現性	経済性	土地の確保	土地の取得が必要	土地の取得が必要	土地の取得が必要
		造成等基盤整備	敷地造成、地盤改良(軟弱地盤)、浄化槽必要 調整池の検討必要	敷地造成、調整池、汚水排水施設、浄化槽必要	不要
		周辺インフラ整備	不要	周辺護岸整備	不要
		建築工事	軟弱地盤対策必要	一般的な工事	一般的な工事
	建築計画の柔軟性、整備手法	建築計画の柔軟性は高い。 都市計画病院事業	建築計画の柔軟性は高い。 都市計画病院事業	建築計画の柔軟性は高い。 一般的な病院建設事業	
	建設のスピード	6年程度	7年程度	5年程度	